

視覚障害者への ICT サポートボランティア養成研修 参加募集（豊岡会場）

アナログからデジタルへ、国は社会全体のデジタル化を目的に『デジタル庁』を発足させ、あらゆる分野でデジタル化が進み始めています。

すっかり定着した携帯電話も、いわゆるガラケーからスマートフォンへの移行が進み、スマートフォンを活用することで楽しむことのできる娯楽、得ることのできる情報が多くなりました。

“見えない・見えにくい方”にとってガラケーは、音で確認しながらボタンを押して、電話やメールをするコミュニケーションツールでした。そこから、ボタンのない大きなツルツルの画面を触って操作するスマートフォンへの移行は容易なことではありません。

実はスマートフォンには“視覚障害者向けの使い方”があります。ところが使い方を習得できる場やサポートできる方が少なく、使いこなせないことによって、大切なコミュニケーションのチャンスも、発信されている情報もますます届かなくなってしまう心配があります。

そこで、見えない・見えにくい方へスマートフォンの操作指導を行っていただける方、また習得できる場を少しでも増やしたいという願いを込め、養成研修を企画しました。

スマートフォンには大きくアンドロイドと iPhone の 2 種類があり、それぞれに使い方が少し異なります。今回の研修は iPhone の操作指導を目標とし、研修を修了された方は、私共協会のサポートボランティアとして登録・活動をお願いしたいと考えています。

指導なんて自信がないと思われる方もおられるかと思いますが、お使いのスマートフォンで普段行っておられる操作が基本となる研修です。どうか気負わずご参加いただければ幸いです。

なお、限られた回数での研修となりますので、今回は既にスマートフォン（iPhone が望ましい）をお使いの晴眼の方を対象とさせていただきますことをご了承ください。

研修日程 令和 5 年 1 月 14 日～3 月 18 日
第 1・3 土曜日（初回のみ第 2） 全 6 回 午後 1 時半～3 時半

カリキュラム	1 月 14 日	オリエンテーション	
		初歩的な操作①	設定・ジェスチャー
	1 月 21 日	初歩的な操作②	電話・音声アシスタント
	2 月 4 日	文字入力①	文字の入力
	2 月 18 日	文字入力②	入力した文字の確認と訂正
	3 月 4 日	インターネット活用①	Safari を使って調べる
	3 月 18 日	インターネット活用②	Youtube・便利なアプリ
		まとめ	

- 対 象 者 兵庫県内に在住の晴眼者（視覚に障害のない方）スマートフォンを常用している人（iPhone 推奨、アンドロイドをお使いの方はご相談ください）
- 会 場 豊岡市民プラザ（アイティ7F） 市民活動室他
- 定 員 10名
- 受講費用 原則不要（機材貸与の場合、別途必要）
- 講 師 （社福）兵庫県視覚障害者福祉協会 ICT 講師
- スタッフ （社福）兵庫県視覚障害者福祉協会 総務・生活支援班職員
- 申 込 兵庫県視覚障害者福祉協会へメール kensikyo@snow.ocn.ne.jp にて以下の事項を記載してお申込みください。
タイトル 「ICT 指導者養成研修申込」
本文 氏名・年齢・住所・電話番号・メールアドレス
スマートフォン使用歴（iPhone・アンドロイドの別も）
- しめきり 令和4年12月20日（火）
- 主 催 兵庫県点字図書館
- 問い合わせ （社福）兵庫県視覚障害者福祉協会 小林
電話 078-222-5556

